



発行／公益社団法人 昭島市シルバー人材センター 編集／広報委員会

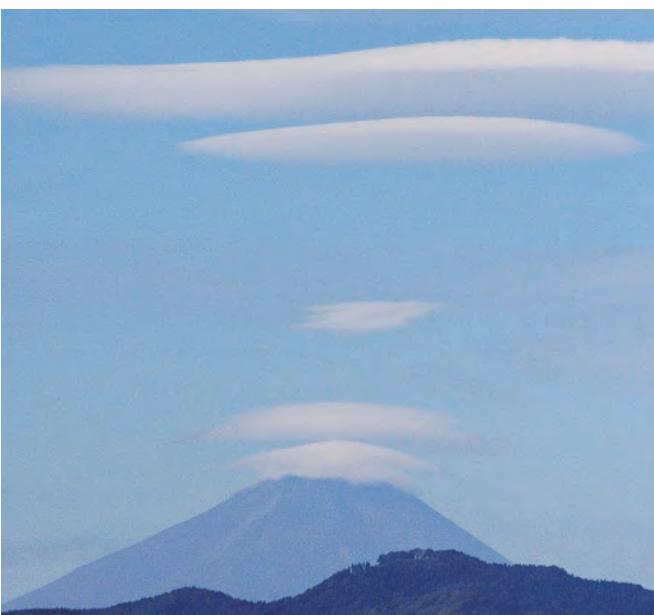


写真:須藤

和文 表紙のテーマは何でしょう?答えは7ページ

〒196-0022 東京都昭島市中神町2丁目32-18

電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272

ホームページ [昭島市シルバー人材センター](http://www.akishima-silver.jp)

会員数	男性	女性	合計
(令和7年12月22日現在)	735人	381人	1,116人



年頭に際して

会長 栗原 輝雄

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆さんには、清々しい新年を迎えたこととお慶び申しあげます。

1日でも長く、元気に、楽しく就業を続けられることが私たち会員のためでもあり、社会貢献にもなります。

ここ数年、シルバー人材センターを取り巻く環境は、存続にも関わる社会制度の変更が続いています。インボイス制度の施行やフリーランス新法の制定などであり、その対応に苦慮しているところです。

昨年11月18日には中神町に建て替え中の新センターの工事が竣工し、12月21日には移転が完了し、12月22日より通常業務を開始しました。旧施設に比べ敷地・建物ともに規模は縮小しましたが、この状況を「自主・自立」「共働・共助」の理念に立ち返る好機と捉えています。会員と職員が創意工夫を凝らし、行動力を発揮すれば、必ずや新たな進むべき方向性を見出せると確信しております。

そして、シルバー人材センターで第二の人生を豊かにしていきましょう。今一度ご自身で尻を叩き、新しいことにチャレンジしてください。私たち会員は就業し、元気を続けるという目的を共有し、仲間を増やすことがシルバー人材センターの発展につながります。

本年はこれからの方針の礎になる1年となります。重ねて、ご理解とご協力をお願い申しあげます。

高齢者から元気をもらえる昭島市！



新年の御挨拶

昭島市長 白井 伸介

明けましておめでとうございます。
新しい年を迎える、すがすがしいお正月をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

会員の皆様には、日頃より市政に対しまして特段の御理解と御協力を賜り、心からお礼申し上げます。併せて、センターでのお仕事とともに、防犯見守りパトロールをはじめ、市立公園の樹木剪定など、地域に根差した様々な活動に深く敬意を表します。

さて、昨年12月に新たな交流拠点として「イーストテラス・サブスリー」がオープンしました。市の東部に点在している複数の機能を集約したほか、図書館分館やキッズコーナー、カフェなどを設置し、子育て世代から高齢者まで誰もが利用しやすい「居場所」として新設しましたので、ぜひ多くの方々の御利用をお待ちしております。

皆様におかれましては、引き続き会員間の輪を深めていただくとともに、これまでの豊富で貴重な経験を生かし、貴センターの理念である「自主・自立」「共働・共助」のもと、「住み続けたいまち昭島」のまちづくりにお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、公益社団法人昭島市シルバー人材センターの益々の御発展と、会員の皆様方の御健康、御活躍を心から祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。





あけまして おめでとうございます

昭島市議会議長 高橋 誠

昭島市シルバー人材センターの皆様におかれましては、新年を健やかにお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

貴センターにおかれましては、就業をとおして会員の皆様における生きがいや健康増進を図られるとともに、地域社会の活性化に多大なるお力添えを賜わりまして、心から敬意を表し深く感謝を申し上げます。

人口減少・超高齢社会を迎えた我が国において、働くことを通しての生きがいづくりをはじめ、豊富な知識や経験、優れた技能や能力を地域で存分に活かすための「場」を提供する貴センターの役割は、益々重要となります。今後も生きがいを感じ多種多様な活動等を通して、明るく魅力ある地域社会づくりへ大きく寄与されますよう、皆様の活動にご期待申し上げます。

市議会といたしましても、すべての世代の方が元気に輝き続け、地域で自分らしく充実した生活を送ることのできるまちづくりに、全力で取り組んでまいります。

結びに、昭島市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様、そして、ご家族の皆様の弥栄と笑顔の多い一年に成りますことをご祈念申し上げ、市議会を代表いたしましての新年のご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

副会長兼総務部会長 佐々木 省吾

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族共々お健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。シルバー人材センターにとっても、下記の大きな課題への取り組みへの年の始まりです。会員各位と職員の皆様のご協力とご理解を頂き、解決していきたいと思っております。国内においては高齢少子化が進んでおり、労働人口が減少しています。労働力不足を補うため、外国人の労働人口が増加の傾向になっています。その中で、我々シルバー人材センターの人材が大いに期待されています。そうした中、これから益々高齢者の就業が大きな役割を担っていくことが予想されます。シルバーの基本である「自主・自立」「共働・共助」を共有し、健康管理と安全就業を目標に元気で楽しい毎日を過ごせるように頑張りましょう。

末筆ながら、これからシルバー人材センターの益々の発展と会員皆様のご活躍をご祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新しい年を迎え、 新たな一念で

常務理事兼事業部会長 清水 則雄

新年あけましておめでとうございます。

昨年私たちの昭島市シルバー人材センターは創立50周年となり、本年は新たな第一歩となる重要な年と位置付けられると考えます。

その一つとして昨年12月末に新たなセンターが完成し事務所も移転し、本年から本格的に事業活動を行う環境が整いました。

本年の干支は「午（うま）」です。ものの本によりますと、午年には勢いと挑戦を象徴し、物事が発展するという意味合いがあるそうです。

私たちのセンター事業も「共働・共助」の理念のもと会員相互の連携を図り、一層の発展のため課題に挑戦し、克服してゆかねばなりません。そのため事業部は各種研修事業等の充実や改善を図ってまいります。

理事会だより

10月定例理事会(10月27日)

議決事項より一部抜粋

- ・会員の入会承認について(男性7名、女性5名計12名)
- ・就業基準に基づく再契約について(16件、延31名)
- ・会長、副会長及び常務理事の職務執行報告について

などが承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・総務部会よりTokyoシルバー50周年フェス(10月23日開催)に三役他で出席しました。また、家事援助サービス班(手芸サークル)による手芸品の販売も行いました。
- ・会員増強検討委員会より第55回昭島市産業まつりにPRマスクの配布等で参加します。

などの報告がありました。

11月定例理事会(11月25日)

議決事項より一部抜粋

- ・会員の入会承認について(男性6名、女性2名計8名)
- ・就業基準に基づく再契約について(158件、延884名)
- ・旧事務所の建て替え(高齢者就労支援施設)が完了したことにより、現仮事務所(昭和町分室)より旧事務所に移転する。

業務開始日：令和7年12月22(月)午前8時30分より業務開始

などが承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・事業部会より接遇研修(自転車管理、学校管理就業者対象)を11月7日から21日にかけて延べ14回開催致しました。また、10月8日(あきみ保育園)、9日(わかくさ保育園)、10日(昭島幼稚園)に訪問致しました。

などの報告がありました。

12月定例理事会(12月22日)

議決事項より一部抜粋

- ・会員の入会承認について(男性7名、女性1名計8名)
- ・就業基準に基づく再契約について(31件、延47名)

などが承認されました。

報告事項より一部抜粋

- ・総務部会より第2回理事・地域班長全体会議及び役員研修を3月13日(金)にイーストテラスで、午後1時30分より開催予定です。
- ・広報委員会より第55回昭島市産業まつりに(スーパーボールすくい)で参加しました。スーパーボールすくいの参加者は延べ592名で、PR

マスクも約1,944枚配布致しました。

- ・令和7年度中間監査の報告が、石津監事よりありました。

などの報告がありました。

「Tokyoシルバー50周年フェス」に参加しました

常務理事 清水 則雄

東京しごと財団設立50周年の佳節を記念して、去る10月23日(金)に東京ドームシティプリズムホールで開催された「Tokyoシルバー50周年フェス(主催：東京都、【公財】東京都しごと財団)」に昭島市シルバー人材センターを代表して、栗原会長、佐々木副会長、渡邊広報委員長、橋本事務局長及び猪狩事務局次長と共に参加しました。

当日は天候にも恵まれ、午前10時から記念式典が行われ、小池東京都知事、中澤東京しごと財団理事長のご挨拶があり、厚生労働省審議官、全国シルバー人材センター事業協会会长から祝辞をいただきました。

引き続き第2部として城西大学の塚本成美教授による基調講演「シルバー人材センターの原点と新しい社会」と落語家 桂宮治師匠による記念講演「落語とコミュニケーション術～明るいところには花が咲く～」がありました。

午後1時からは会場ステージにおいて、都内区市のシルバー人材センターの皆さんによるダンス、コーラスや盆踊りなどが披露され楽しいひと時を過ごしました。

また、会場内には都内58のシルバー人材センター特設ブースが設けられ、我が昭島市のブースは家事援助サービス班(手芸サークル)の皆さんによる手芸品等の展示即売を行いました。

私は今後も更なる当センターの発展充実を祈るばかりです。



安全管理委員会からのお知らせ

冬期の転倒事故防止

冬は、路面凍結や積雪などによる転倒事故やスリップによる事故が多発する時期です。当センターにおいても傷害事故のうち、転倒事故の割合が大半を占めています。

雪が積もったり、路面や階段が凍結していると、転倒事故につながります。

つるつる路面は要注意！

つるつる路面は、雪や氷が気温の上昇に伴い一度溶けて、夕方太陽が沈むとともに冷えて、再び凍ることによって発生します。晴れた日に起こりやすい現象なので、より一層の注意が必要です。

○安全就業推進大会と健康管理講座

10月24日、当センターにおいて、会員30名ほどが参加した安全就業推進大会と健康管理講座が開催されました。まず、栗原会長より挨拶があり、その後、安全就業標語の表彰式が行われました。最後に和智安全管理委員長の締めの挨拶で閉会されました。



「第55回昭島市産業まつり」に 参加しました

令和7年11月23日(日)・24日(振替休日)にカインズ昭島店周辺の特設会場で開催された産業まつりに出店いたしました。

1日目の午前9時45分にオープニングセレモニーが行われ開会しました。市長の各ブース視察では当ブースで「シルバー人材センター大好き」の声を掛けて頂きました。

日曜日と月曜日の両日ともに風も弱く晴れの一日でした。

両日ともに会場は大勢の市民の方々であふれ、会場の通路も大変混雑いたしました。

昭島市シルバー人材センターのブースも、広報委員会、会員増強検討委員会、家事援助サービス班(子育て支援グループ他)、理事会と事務局のスタッフで、スーパーボールすくい、手芸品の販売とPR用マスク配布を行いました。

ブースの位置はカインズ昭島店南側遊歩道会場でした。

入会希望者も若干名来場されました。

手芸品販売も盛況でほぼ完売でした。また、スーパーボールすくいは両日ともに大盛況で、親御さんを伴ったお子さんで、行列が途絶えない状況でした。1日目は288人、2日目は304人で合計592人でした。

また、配布物のマスクも1,944枚配りました。

2日目の午後3時から閉会式が行われ終了しました。

最後に、スタッフの皆さんありがとうございました。

パトロール・ボランティア活動報告

玉川小学校編

福島町 伊藤 和三郎

「おはよう」「いってらっしゃい」の挨拶で始まる見守りパトロール。孫の通学付き添いがきっかけで、自己満足ですが楽しんで活動に参加しています。

多摩大橋からの通学道のりで、子どもたちの様々な顔の表情をみて、「楽しんで来てね」と声をかける思いで願っています。

また、毎週水曜日は先輩メンバーの方々と校門で「さようなら」「気をつけて帰ってね」と声をかけ子どもたちとのふれあいを楽しんでいます。

パトロール・ボランティア活動を通じたくさんの子どもたち、親御さんと顔見知りになり私の生活に潤いが増えました。休日には子どもさんから“ボランティアのおじさん”と声をかけて頂き驚きと共に感謝している次第です。

まだ3年程の活動ですが、子どもたちが地域の方々と共に安全に大きく成長していくことを願い、継続して活動して行きたいと考えています。



就業体験記①

昭和公園動物飼育員



中神町 山川 幸一

私は2月に前の会社を退職後、7月にシルバー人材センターに会員登録、現在は昭和公園動物飼育員として就業しています。

現在4名が従事しており、毎日2名での交替就業になります。就業時間は午前は3時間、午後は1時間で月15日程度、就業しています。

ヤクシカ、孔雀、インコ、ツルと池の鯉への餌やり、粪の処理と水を使っての檻の清掃等が仕事の内容です。

当初就業時は夏で水仕事は気になりませんでしたが、これから冬に向けての水仕事は辛いですが、頑張ってやっていきたいと思っています。

仕事中は5千歩から6千歩程度歩くので、体にもよいと思い永く続けていこうと考えています。

動物が好きな方は、是非昭和公園へ観にきてください。

就業体験記②

家事援助サービス班



朝日町 宇田川 千早

家事援助サービス班(高齢福祉グループ)は高齢者のお宅に伺って、掃除、食事づくり、買い物、洗濯などのお手伝いをするグループです。

入会して以来いろいろなお宅で就業してきました。そのなかでもとても印象的で、今でも時々思い出すお宅があります。その方はご主人を亡くされたばかりで、ご自身も脚が悪く外出する気力もなく引きこもりの状態でした。私は掃除担当で伺ったのですが、最初は「テレビの音が聞こえないから掃除機はやめて、お風呂もトイレも掃除しなくてもいい、台所も触らないで」などと言われ、できる仕事を探すのが大変でした。

何度かお伺いしているうち徐々に、亡くなったご主人のことや昔のこと、今やりたいことなどの話をされたり、外出も希望されるようになりました。週一回の訪問を楽しみに待っていて、だんだん元気になられる姿を見ると私の方も嬉しくて、とてもやりがいを感じました。

お掃除の仕事ですがそれだけではなく、人とのつながりや喜んでもらえる喜びがあるからこそ、続けられるのだと思います。これからも人とのつながりを楽しみに元気で働き続けたいと思っています。

「第11回ボランティア・市民活動フェスティバル」に参加しました

令和7年11月1日(土)に「あいぽっく」の会場で開催された、昭島市社会福祉協議会 昭島ボランティアセンター主催の(ボランティア・市民活動フェスティバル)に参加いたしました。

午後12時20分に開会式が行われました。

当日は晴れた一日でした。

昭島市シルバー人材センターのブースは、会員増強検討委員会、家事援助サービス班(子育て支援グループ)と事務局のスタッフで、「むかしあそび」とPR活動でチラシ、ポールペンの配布を行いました。

午後3時に終了し、ブースへの来場者は72名で盛況でした。パトロール・ボランティアの宣伝ができるのではないかと思われます。

最後に、スタッフの皆さんありがとうございました。

接遇研修(自転車と学校管理)を開催しました

接遇研修が各日午前と午後に開催され、自転車管理は11月7、10、13、17日の計8回/143名(出席率95.95%)、学校管理は11月19、20、21日の計6回/105名(出席率94.59%)が受講されました。

合同会社アップグロース 宮澤知繁代表を講師にむかえての接遇・ハラスメント防止研修で、昨今発生している各種のハラスメントについて、実例をまじえた貴重なお話を伺えました。通常の会話として受け流されている言葉や行動も今ではハラスメントとしてとられるケースが多くなっています。駐輪場や学校の利用者などに対しての基本理念である、「誠心誠意」を根底に笑顔をもって対応に努められるよう、この研修で学んだことを活かしていきたいと思います。また、このことは職場の同僚同士でも同じです。

ご出席の皆様ありがとうございました。





Tokyo シルバー 50 周年フェス



みどりのボランティア



植木研修



清掃作業



内職作業



家事援助サービス班初心者講習会

新入会員募集中!!

ご紹介いただいた会員の方に粗品をプレゼント

入会者をご紹介ください。入会受付時に紹介された会員の氏名を書いて
いただきますので、必ずご記入するようお伝えください。

令和7年度安全就業標語 テーマ：体力維持・増進について

続けよう 適度な運動 体力づくり